

【別添】

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名：松山市カーリング協会]

[記載日：令和6年8月24日]

【対応状況に係る自己評価】

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項目	対応状況
<b>原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。</b>	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	-
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 当団体は、法人格を有していない任意団体である。	
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 当団体加盟先の松山市スポーツ団体振興協議会（公益財団法人内）の規約に準じた会則を備え、当団体の役員・会員はそれを遵守している状況である。 財産の管理も団体専用口座にて行っており、会計監査体制を整えている。	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 当団体は、非営利型の任意団体ではあるが、特定非営利活動促進法（NPO法）に準じた事業運営を行っている。	
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 会長職に外部有識者を選任し、透明かつ公平な組織運営を図るシステムを導入している。	
<b>原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。</b>	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 加盟団体の基本方針に賛同し、松山市スポーツ団体振興協議会の加盟団体紹介ホームページへ活動計画等を掲載し、市民のスポーツ振興に努めている。	
<b>原則3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。</b>	
(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B

<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <p>当団体では、コンプライアンス講習会を独自に実施したことはない。</p> <p>ただし、役員に公認スポーツ指導者や公認審判員の有資格者がおり、有資格者は更新研修等でコンプライアンス研修を受けている。</p> <p>加盟先団体で研修会が実施された場合は、受講を促していく。</p>	
<p>(2) 指導者, 競技者等に対し, コンプライアンス教育を実施しているか, 又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。</p>	B
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <p>当団体独自でのコンプライアンス教育は実施していないが、会員に公認スポーツ指導者や公認審判員の有資格者がおり、有資格者は更新研修等でコンプライアンス研修を受けている。</p>	
<p><b>原則4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。</b></p>	
<p>(1) 財務・経理の処理を適切に行い, 公正な会計原則を遵守しているか。</p>	B
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <p>役員に監事を置き、定期的に会計監査を行っている。</p> <p>税務申告に関しては、加盟先団体の助言により、任意団体でも所得税法上申告が必要な講師謝金・旅費支給時の源泉徴収手続きを行っていない。今後、税務申告の適切な経理処理の検討を行っていく。</p>	
<p>(2) 国庫補助金等の利用に関し, 適正な使用のために求められる法令, ガイドライン等を遵守しているか。</p>	B
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <p>当団体の事業費そのものに関しては、加盟先団体の公益財団法人から公的助成を受けており、補助規定に準拠するようにしている。疑問点については、加盟先団体の担当者と相談をしながら会計処理を行っている。</p>	
<p>(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。</p>	A
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <p>役員に監事を置き、定期的に会計監査を行っている。当団体の会則上、監事は他の役職を兼ねることが出来ないシステムとなっている。</p>	
<p><b>原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに, 組織運営に係る情報を積極的に開示することにより, 組織運営の透明性の確保を図るべきである。</b></p>	
<p>(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。</p>	B
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <p>予算書、収支報告書については、加盟先団体への報告や会員向けには行っているものの一般向けには情報開示を行っていない。今後、加盟先団体のホームページ等で一般向けに公表していくことを検討して行く。</p>	
<p>(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。</p>	B
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <p>加盟先団体のホームページにて会長名、事務局、年間活動計画等の公開は行って</p>	

いる。	
<b>原則6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合、ガバナンスコード&lt;NF 向け&gt;の個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。</b>	
自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<NF 向け>の規定があるか (ある場合は下欄に記述)	
原則■について	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 特になし。	
原則■について	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)	
原則■について	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)	
原則■について	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)	